

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104



ペンギンの散歩は11:00と14:30です
(3月は14:30のみの予定)

ASAHIYAMA Zoo

あざらし館の「お外でもぐもぐタイム」は、放飼場から外に出て、雪の広場でエサやりを行います。雪の上で、アザラシたちはどんな様子なのでしょう？昔のスキー板の裏には、ある素材が使われていました。それは一定の方向に毛の生えているアザラシの毛皮でした。このもぐもぐタイムではアザラシのエサを食べる様子だけでなく、冬に強いアザラシの体についても知る事ができます。聞いてなるほど、見て納得！



1月に入り、ようやく待ちにまつた冬の寒さがやってきました。寒さが大好きな動物たちはこぞとばかりに元気いっばいです。そして冬限定のイベント各種がいよいよ始まりました。もう全部見ましたか？ペンギンの散歩では、キングペンギンのほかに、ジェンツーペンギンも仲間入りしています。今年も過去最多の(キング・ジェンツー合わせて)19羽の散歩という日もありました。トボガ広場は雪の降った翌日がねらい目です。ふかふかの雪の中で行う「トボガン」はとっても楽しそう。



動物園に映画がやってくる いちはやく

旭川先行上映

1月24日、一足早く旭川に旭山動物園の映画がやってきます。3年前から撮影していたものが完成し、いよいよ公開となります。

舞台のはじまりは10数年前の旭山動物園、入園者数は減り続け、施設の老朽化は進むばかり。そんなある日、動物園の人氣者ゴリラのゴンタが死んでしまいました。動物園は廃園寸前の危機に直面していました。そんな苦しい状況でも、決してあきらめることなく持ち続けた夢がここで描かれています。「夢はいつか必ずかなうんだ」そんな強い勇気がわいてくる映画です。



この映画では俳優さん他、地元の旭川小学校のみなさんや2000人以上のエキストラの協力で作られています。撮影は旭川市内各所や全国13か所の動物園で行われました。旭山動物園が今日にいたるまでを、丁寧に再現しています。

マキノ雅彦監督は、3年前にドラマの撮影で来園されました。その時に、旭山動物園の「想い」に強く共感してくださり、それが縁で、さまざまご協力をいただいています。動物園の伝えたいものが、きゅっと詰まったこの映画は、旭山動物園にとって特別な作品です。

市内では1月24日からシネプレックス旭川で先行上映。その他の地域では2月7日からの上映です。どうぞお楽しみに。

映画の演出に一役!!

昨年の春、ペンギン館でおこった変化に気がついていましたか? 水中トンネルを抜けたところの壁に新たに描かれていたのは...。まさしく空をとぶペンギンでした。旭山動物園飼育係出身の あべ弘士さんが、この映画のために、描いたものだったのです。映画ではあべ弘士さん役の俳優さんが壁画をかくシーンも見られます。



旭山動物園 そして未来の「夢になりたい」子どもたちのために...

マキノ雅彦監督より、旭山動物園にすてきなプレゼントをいただきました。映画の主題歌「夢になりたい」です。映画を見終わったあとには、思わず口ずさんでいるかもしれませんね。

「旭山動物園物語」の映画・主題歌に関わる収益の一部があさひやま「もっと夢」基金に寄付されることになりました。

AsahiYama Zoo
「もっと夢」基金